

令和2年度 小牧市農政推進協議会 議事録

- 1 開催日時 令和3年3月22日（月）
午後1時55分から午後2時13分まで
- 2 開催場所 小牧市役所本庁舎3階 301会議室
- 3 出席者（8名）
委員 稲垣委員、小林委員、堀尾委員、川橋委員、亀谷委員、熊澤委員、
祖父江委員、水谷氏（岩田委員代理）
事務局 小牧市地域活性化営業部農政課（3名）
宮下課長、白木係長、川副
- 4 欠席者 なし
- 5 配布資料 ・次第
・議題
- 6 傍聴者 なし
- 7 議題 （1）会長及び副会長の互選について
（2）令和2年度事業報告について
（3）令和3年度事業計画（案）について

8 議事録

【事務局】

ただいまから、令和2年度小牧市農政推進協議会を開会いたします。

皆様におかれましては、委員の就任に際しご快諾いただき厚くお礼申し上げます。

委嘱状は、本日の資料とともに机上にお配りしておりますのでご確認ください。任期は令和2年7月20日から令和5年7月19日までの3年です。

なお、委員の皆様のご紹介につきましては、お手元の委員名簿にて代えさせていただきます。

また、今回が任期開始後初めての会議であり、会長が選出されるまでの間、事務局が議事進行を務めさせていただきます。

まず、本日の出席状況について報告させていただきます。委員8名中、出席者8名であり、過半数の委員にご出席いただいておりますので、本会は成立いたしました。

次に、議事録署名者を指名させていただきます。議事録署名者は、亀谷委員、熊澤委

員のお二人を指名いたします。

次に、議題に移ります。

議題（１）会長及び副会長の互選について、小牧市農政推進協議会条例第５条第１項により、本協議会に会長及び副会長１名を置き、委員の互選により定めることとなっております。

委員の皆様の中で、ご意見はございませんか。

【亀谷委員】

会長に稲垣委員、副会長に小林委員はどうでしょうか。

【事務局】

ただいま、会長 稲垣委員、副会長 小林委員をご推薦いただきました。

今回は、会長に『農業協同組合の組合員』として選出のＪＡ尾張中央 代表理事組合長が就任され、副会長には『市職員』として選出の小牧市地域活性化営業部長が就任しておりましたので、慣例にならい、ご推薦のあった方を選出することにご異議ございませんか。

【委 員】

異議なし

【事務局】

ご異議なしと認めます。

新たに会長となられました稲垣委員は席のご移動をお願いします。

それでは会長に就任されました稲垣委員に、正副会長を代表してご挨拶をいただきます。よろしくお願いいたします。

【会 長】

ただいま会長に選任されました稲垣です。よろしくお願いいたします。

微力ではございますが、皆様のご協力を得ながら、小牧市の地域農業の推進に関する任務をしっかりと果たしていきたいと考えておりますので、どうかよろしくお願いいたします。

【事務局】

ありがとうございました。

それでは、小牧市農政推進協議会条例第５条第２項により、会長が会務を総理する旨が定められていますので、この後の議事進行を会長にお願いいたします。

【議長（会長）】

規程に従い、議長をつとめさせていただきます。

議題（２）令和２年度事業報告について、事務局より説明を求めます。

【事務局】

議題（２）令和２年度事業報告について、ご説明いたします。

１ ページをご覧ください。

ア 令和２年度需要に応じた米生産の推進についてであります。米の需要量に関する目安は、米の生産数量目標が 1,499t、配分基準単収 10a 当たり 509kg、作付目標面積が 295 ha のところ、主食用水稲作付面積は 369 ha、1,878t となりました。経営所得安定対策等加入状況につきましては、交付金の交付申請者 11 名で、内訳は水田活用の直接支払交付金 11 名、収入減少影響緩和交付金が 3 名となります。また、田管理補助事業として、米の生産調整事業を実施した農業者あてに助成金を支給した J A 尾張中央に対し、補助金 823,940 円を支給しました。

イ 人・農地プラン関係につきましては、今年度は人・農地プランの実質化に向けた事業として、市内の農地所有者あてのアンケート調査の実施、調査結果を集計した資料を基に認定農業者、農業委員会委員の方などを対象とした意見聴取を行いました。この意見聴取につきましては、例年、座談会という形で実施しておりましたが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面にて行い、いただいた意見を参考に市が作成した、実質化された人・農地プランは、本日午後 3 時から行われる予定の「小牧市人・農地プラン検討会」による審議を経て、公表に至る予定です。

２ ページをご覧ください。

ウ 農業体験事業につきましては、野菜栽培の講座・実習によって、市民の園芸知識や技能を高め、新規就農者の育成を図るため、農業体験講座を J A 尾張中央の小牧東部営農生活センターにて 4 月から 3 月の通年で開催しました。今年度の受講者は 17 名でした。

エ 農業経営基盤強化促進対策事業についてですが、毎年 1 月頃に開催していた新規就農・6 次産業化講演会におきましては、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より開催を見合わせました。ほか、J A 尾張中央の担い手育成総合支援協議会の負担金を支出し、農業近代化資金利子補給補助金として、前期 5 名分、後期 6 名分の補助金を支出しました。

オ 鳥獣等関係対策事業につきましては、農政課が事務局である鳥獣被害防止対策協議会にて有害鳥獣による農作物等の被害状況の把握、対策方法の検討を行った他、幸い小牧市では発生事例はありませんが、豚熱の動向の情報共有のため、小牧市豚熱防疫対策部会に群馬県で発生した事例などを書面で報告しました。

３ ページをご覧ください。

イノシシ被害対策関係として、市東部地区にて多く農作物の被害報告、目撃情報の多いイノシシに対し、小牧市猟友会と連携して捕獲檻やくくりワナを用いて捕獲・駆除を

実施した結果、今年度は2月末現在で41頭を捕獲しました。同じく農作物への被害報告があるヌートリア・アライグマ等の対策としましては、農政課において捕獲用の小型檻の貸出しを行った結果、捕獲したヌートリア、アライグマ、ハクビシンの捕獲・駆除数は合計で42匹となりました。ジャンボタニシの駆除につきましては、6月から8月にかけて市西部地区を中心に卵落とし、成虫の捕殺を実施しました。スズメバチ等巣駆除補助金につきましては、市民がスズメバチ及びミツバチの巣駆除に要した費用について、今年度は2月末現在で100件分の補助金を支給しました。

カ 農業団体等支援事業につきましては、JA尾張中央内に事務局がある小牧市農業祭実行委員会が7月、8月、11月に開催した農産物の品評会・即売会に要した経費に対し補助金を支給しました。

4ページをご覧ください。

キ 市民菜園事業につきましては、藤島地区に163区画設置している市民菜園において、市民への貸出を実施し、2月末現在では150区画の方にご利用いただいております。

ク 遊休農地活用事業につきましては、遊休農地の解消を目的に池之内地内に整備した全46区画の市民菜園において、市民へ貸出を実施し、2月末現在において全区画ご利用いただいております。

ケ 農業農村多面的機能支払事業につきましては、大草、野口、大山、林地区の4団体が実施した、農地の持つ多面的機能の適切な管理・維持に係る活動について補助を実施しました。

最後になりますが、コ（仮称）農業公園整備事業につきましては、平成31年4月に契約しました基本設計業務委託が、予定通り今年度末までに完了する予定となっております。

議題（2）の説明は以上です。

【議長】

説明は終わりました。ご意見、ご質問がありましたらご発言をお願いします。

【委員】

発言なし

【議長】

ご発言ないようですので、議題（2）について、承認される方は挙手願います。

【委員】

全員挙手

【議長】

ありがとうございます。議題（2）については、承認されました。

続いて、議題（３）令和３年度事業計画（案）について、事務局より説明を求めます。

【事務局】

議題（３）令和３年度事業計画（案）について、ご説明いたします。

５ページをご覧ください。

ア 令和３年度需要に応じた米生産の推進につきましては、米の需要量に関する目安は、米の生産数量目標が 1,499t、配分基準単収が 10a 当たり 509kg、作付目標面積が 295ha であり、先程説明した令和２年度と同数です。小牧市対象水田面積は 454 ha ですので、配分率は 64.9%となります。また、田管理補助事業についても今年度と同様に実施する予定です。

イ 農業体験事業につきましては、今年度と変更はなく、４月から３月にかけて J A 尾張中央小牧東部営農生活センターにて実施します。

ウ 農業経営基盤強化促進対策事業につきましては、就農へ関心のある市民の方を対象に新規就農・６次産業化講演会の開催を予定するほか、農業近代化資金利子補給補助金や新規就農者向けの農業人材力強化総合支援事業補助金の支給を予定しております。

エ 鳥獣等関係対策事業につきましては、鳥獣被害防止対策協議会を中心に対策事業を進めるほか、スズメバチ等巣駆除補助事業、ヌートリア・アライグマ捕獲用檻の貸出、ジャンボタニシ駆除委託等を実施します。

６ページをご覧ください。

オ 農業団体等支援事業につきましては、11 月に開催予定のいきいきこまき等に係る経費について補助を予定しております。

カ 市民菜園事業、キ 遊休農地活用事業、ク 農業農村多面的機能支払事業につきましては、今年度実施した事業内容から変更は予定しておりません。

ケ （仮称）農業公園管理事業につきましては、農業公園の令和 6 年 10 月一部供用開始を目指し、必要な事務を進めていく予定となっております。

議題（３）の説明は以上です。

【議 長】

説明は終わりました。ご意見、ご質問がありましたらご発言をお願いします。

【委 員】

発言なし

【議 長】

ご発言ないようですので、議題（３）について、承認される方は挙手願います。

【委 員】

全員挙手

【議 長】

ありがとうございます。議題（3）については、承認されました。
これで、本日の議題は全て終了いたしました。進行を事務局にお返しします。

【議 長】

会長、ありがとうございました。
それでは、その他として1点、次回の日程ですが、来年度の同じ時期に行う予定です。
以上をもちまして、令和2年度小牧市農政推進協議会を閉会いたします。
お疲れ様でした。

上記協議の経過、要領及びその結果を明確にするため、この議事録を作成し議事録署名者は、次に署名する。

令和 年 月 日

議 長

議事録署名者

議事録署名者